

令和8年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第4回）議事要旨

日 時 令和8年7月24日（金）13:00～17:00

場 所 新見市役所南庁舎3階 3A

出席者

評価委員会 岡崎委員長、中西委員、加藤委員

事務局 掛屋課長、泉課長補佐

■要旨

前回までの評価委員会で各委員から聴取した意見を取りまとめた公立大学法人新見公立大学業務の実績に関する評価結果（案）について内容の確認を行った。また、全体評価についても作成を行った。

■詳細

[令和7年度に係る業務の実績に関する項目別評価]

I 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置

1 教育

1) 教育の内容

1 ページ目 「大学院の改組等順調に完成年度を迎えたことは評価できる。」を追記。

3 学生に対する支援

2) 教育の内容

11 ページ目 「細やかな学修支援ができている」を「細やかな学修支援及び学生生活の安定化に寄与している」に修正。

14 ページ目 「修学・キャリア支援センターについて、外部専門員による就職活動支援相談体制が充実外部専門員による就職活動支援相談体制が充実し、相談件数の増加に寄与した。」を追記。

II 社会貢献に関する目標を達成するために取るべき措置

15 ページ目 「地域に浸透しており、地域の委員会等へ参加する機会が増加し」を「地域に浸透しており、講師・委員として参加する機会が増加し」に修正。

16 ページ目 「今後体制の拡充等」を「今後人員の増加を踏まえた体制の拡充等」に修正。

III 地域に開かれた大学づくりに関する目標を達成するために取るべき措置

18 ページ目 「拡大することにより、年々利用者が増加」を「拡大することにより、子どもから高齢者まで幅広い市民の交流拠点として年々利用者が増加」に修正。

19 ページ目 「地域運営組織等との連携により、学生が地域の担い手となり、地域の活動が活発化していることは喜ばしく、また活動後を見据えた取り組みのデザインなど、持続可能な取り組みへと深化していることは評価できる。」を追記。

IV 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するために取るべき措置

1 組織の改善及び効率化

2 1 ページ目 「職員の評価制度の改善により」を「法人職員の評価制度の改善により」に修正。

V 財務内容の改善に関する目標を達成するために取るべき措置

2 外部資金の調達

2 4 ページ目 「自己評価の説明及び特筆すべき事項」の欄中「○外部資金の調達」について、「5 6 0, 0 0 0 円（岡山県）」を「5, 5 1 6, 0 0 0 円（厚生労働省、岡山県）」に修正。

VI 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置

1 自己点検及び自己評価

2 5 ページ目 「教職員への浸透や情報収集体制の見直しが早急に図られ、さらなる業務改善が推進」を「評価結果を業務改善に活用する体制が整った。さらに教職員への浸透や情報収集体制の見直しが早急に図られ、業務改善が推進」に修正。

2 情報公開及び情報発信

2 5 ページ目 「ホームページへの積極的な掲載及び速やかな更新等を行うことで、ホームページの閲覧数が増加したことは評価できる。」を「大学の活動や講座情報をホームページへ積極的に掲載し、速やかな更新等を行うことで、ホームページの閲覧数が増加したことは評価できる。さらに、世代を超えた地域の方々にも情報発信をできるよう取り組むことを望む。」に修正。

VII その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置

1 施設・設備の整備及び活用

2 6 ページ目 「引き続き、施設点検を適正に実施され、計画的な修繕を行うことで、学修環境の改善に努められたい。」を追記。

[全体評価]

1. 事業の実施状況について【良好である】

○チューターアドバイザー等のアドバイスにより国家試験の高い合格率を維持できていることは評価できる。

○文部科学省の「全国学生調査」において、上位大学一覧にランク入りするなど、学生から高い評価を受けていることは評価できる。

○西日本初となる摂食嚥下障害看護認定看護師教育課程を開設され、今後の研究の推進及び充実に期待する。

○令和8年度入学者選抜実質倍率の上昇及び入学生定員充足率については、全ての学科等において100%を超え、十分な学生確保ができています。

○学生が地域の代表的なまつりなどへ積極的に参加し、主体的に役割を担うとともに、教員や学生の専門性を活かし、講師や役員として活動の場を拡大していることは大いに評価できる。

○ONiU 新見駅西サテライトにおいて様々な活動を活発に展開し、拡大することにより、年々利用者が増加していることは評価できる。

2. 財務状況について【良好である】

- 健全な財務状況である。
- 今後も授業料収納率 100%の持続や管理的経費の削減に努められたい。
- 外部資金の獲得に向けて努力することを望む。

3. 法人のマネジメントについて【良好である】

- 法人職員の評価制度の改善により適性な評価が実施され、教員については教育・研究活動の充実を、事務職員については、大学運営の効率化と教職員一体化を推進されることを期待する。
- 様々な分野でペーパーレス化が展開されることを期待する。
- 防災訓練について、昨今の地震等全国的な災害の激化や頻発化を踏まえ、一人でも多くの学生の参加が可能となるよう、実施回数や日程調整等改善を図られたい。

4. 中期計画の達成状況【順調に進んでいる】

- 四年制大学への移行後、収容定員の充足率の高さを維持し、卒業生も順調に輩出できている。

5. 組織、業務運営等に係る改善事項等について【改善事項あり】

- 防災士の資格について、大学での位置付けを明確にし、必修である学科においては、合格率の更なる向上に努められたい。
- 入試の倍率について、前年の倍率の反動等外的要因に影響を受けないよう、学生募集等の対策を図られたい。

〔期間評価に係る実績報告書に関する項目別評価〕

I 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置

1 教育

1) 教育の内容

- 3 ページ目 「中期計画期間における入学者数について、少子化等の影響により全国的な学生の獲得が困難な状況において、定員割れすることなく充足率 100%を維持できたことは、高く評価できる。」を追記。

2) 教育の実施体制

- 5 ページ目 「4 年制大学への移行に対応するため、計画的な教員の採用を行い、柔軟な配置ができた。また、ICT 支援体制の強化や、大学運営に係る支援、企画立案などを担う機能を整えるなど、教育組織の構築に向け、積極的な取組ができています。」を追記。
- 8 ページ目 「一般財団法人大学教育質保証・評価センターによる認証評価において、改善を要する点が無いなど、優秀な結果を得ており、評価できる。」を追記。

2 研究

2) 研究の実施体制

- 13 ページ目 「科研費等獲得状況について、実績が低下しており、獲得に向けた取組を強化され、研究活動等の充実に努められたい。」を追記。

3 学生の確保及び支援

3) 学生に対する支援

- 20 ページ目 「大学の改組等に併せ、学術情報の充実を図っていることは評価でき、今後も時代に即した情報の充実・環境整備を進められたい。」を追記。

- 2 1 ページ目 「コロナ感染拡大初期において、「感染症対策マニュアル」を策定し、施設内の感染リスクの低減を図るとともに、学内でワクチン接種の機会を積極的に設け、免疫基盤を早期に確立した。さらに、デジタルツールを活用し、授業を早期に開始するなど、コロナ禍における迅速な対応は評価できる。」を追記。
- 2 3 ページ目 「学生がSAとして全学生にアンケート調査を実施し、大学生活の中での困りごとなど課題解決に向け自主的に取り組み、よりよい学生生活となるよう活動できていることは評価できる。」
- 2 3 ページ目 「新たに学生生活支援センターSA制度を立ち上げ、同じ目線での学生支援を行うことで、より充実した学生生活を過ごせる環境整備は評価できる。」を追記。
- 2 4 ページ目 「引き続き、学生が相談しやすい環境の整備等により、高い就職・進学率の維持に努められたい。」を追記。

Ⅱ 社会貢献に関する目標を達成するためにとるべき措置

1) 地域の「学びの場」

- 2 6 ページ目 「NiU 新見駅西サテライトでの活動は、街中キャンパスとしての機能を発揮するとともに、SAを中心とした地域貢献活動や経験学修の拠点として発展しており、評価できる。」を追記。

3) 保育・教育のための「共有の場」

- 2 8 ページ目 「「ひだまりのいえ」を中心に学生の実地体験学習が円滑に進められ、特別な支援ニーズを有する子どもと家族に対して順調な相談援助活動ができていることは評価できる。それにより、学生にとっても教育技術の向上が図られることを期待する。」を追記。

Ⅲ 地域に開かれた大学づくりに関する目標を達成するためにとるべき措置

1) 大学施設の市民開放

- 3 0 ページ目 「NiU 新見駅西サテライトでは、学生が主体となり多様なイベントを開催することで、多世代の市民にとって開かれた場となり、日常的に活用されていることは評価できる。」を追記。

Ⅳ 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置

1 組織の改善及び効率化

1) 機構の再編

- 3 2 ページ目 「今後の健全な学校運営と教育が提供できるように組織の改編をさらに検討し、早急に実施することを望む。」を追記。

2 人事の適性化

2) 専属職員の採用

- 3 5 ページ目 「プロパー職員について、計画どおり順調に採用できたことは評価できる。」を追記。

Ⅴ 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

2 外部資金の獲得

36 ページ目 「科研費の獲得金額が低下傾向にあるため、積極的な獲得に向け努められたい。」を追記。

VI 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置

2 情報公開及び情報発信

40 ページ目 「ホームページのほか、SNS 等の活用により情報発信ができていることは、評価できる。」を追記。

VII その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置

1 施設・設備の整備及び活用

43 ページ目 「計画的な修繕等施設整備を実施し、学生と教職員にとって快適な環境を確保していることは評価できる。また、バスの購入により、様々な移動時に活用され、修学の利便性の向上につながっていることは評価できる。」を追記。

[中期計画の全体評価]

1. 事業の実施状況について【良好である】

- 中期計画期間中において学生確保100%を達成することができた。
- 新型コロナウイルス感染症の状況下においても、変わりなく教育の提供ができた。
- NiU 新見駅西サテライトが設立し、地域に根ざした各種事業を展開しており、毎年安定して利用者が増加していることは評価できる。
- 全世代型地域包括ケア研究センターを設置するなど、大学の知見を活かした地域連携への取組が評価できる。

2. 財務状況について【良好である】

- 授業料等収納率100%を達成している。
- 中期計画期間中を通じて、安定した財務状況を維持できた。

3. 法人のマネジメントについて【良好である】

- 完全4大化による学生数の増加に対応するための教職員の確保とプロパー採用試験の制度を導入し、人材の確保が出来た。
- 大学機関別認証評価及び全国学生調査において優秀な評価を得ることができた。

4. 中期計画の達成状況【中期計画を達成できた】

- 新見市唯一の高等教育機関として、少子・高齢化が進む中山間地域で暮らす住民と様々な課題を共有し、地域や行政と連携し、地域社会を基盤とする実践的な教育を実施できている。

5. 組織、業務運営等に係る改善事項等について【改善事項あり】

- 今後の健全な学校運営と教育が提供できるように組織の改編をさらに検討し、早急に実施することを望む。

■次回開催日について

令和7年7月29日（水）13時00分から